

No.23  
2019  
8/27



# はちおうじ

JR東労組  
八王子地本  
八王子地本  
ホームページ  
「東労組八王子」で検索



## 2019年度営業関係施策(その2)について (立川駅・甲府駅輸送体制の見直し) 提案を受ける

8月26日、「2019年度営業関係施策(その2)」として立川駅・甲府駅の輸送体制の見直しの提案を受けました。

### 1. 目的

グループ経営ビジョン「変革2027」に基づき、引き続きお客様のご期待の実現に向けて取り組むと共に、経営環境の急激な変化を踏まえ、効率的な業務運営体制を構築する。

### 2. 実施時期

甲府駅 2020年2月1日実施  
立川駅 2020年4月1日実施



### 3. 提案内容

- 甲府駅**
- 信号取扱所と構内本部を内勤事務室へ統合。
  - 統合に伴い輸送主任の体制の見直し(2徹→1徹1日)
  - 作業ダイヤについては職場で議論を行っていく。
- 立川駅**
- 青梅線ATOS化、信号取扱所の間内改良を実施し、内勤事務室との連携を強化していく。
  - 連携強化に伴い信号の体制を見直していく(2徹→1徹1日)
  - 作業ダイヤについては職場で議論を行っていく。
  - 信号取扱いは信号担当が扱うこととする。
  - 信号担当を輸送主任が行うのかは職場で決めていく。

**問題点** 今回の提案では、「効率的な業務運営体制」を行うために輸送体制の見直しが考えられており、職場実態に即した施策ではない事も明らかになりました。職場では2徹体制により異常時対応も安全を確保し対応を行っています。現状の問題点を再度抽出し、本当に会社が提案をした内容で、安全・サービスレベルの向上が出来るのか検証しなければいけません。

# 異常時に強い風土を職場からの声で創り出そう!!